

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名 選挙管理委員会事務局

要求総額 60 百万円

(対前年度予算 ▲ 1605.9 %)

局区予算要求方針

選挙人名簿システム改修及び選挙啓発に係る経費の予算要求を行う。
また、令和3年までに執行が予想される衆院選に向けて、投票環境の改善と厳正円滑で効果的な選挙執行の実現を図る。また併せて若年層への啓発の充実を図り、市全体の投票率の向上に取り組む。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 厳正円滑で効果的な選挙の管理執行

要求額

- 選挙人名簿システムの環境改善整備事業 25 百万円

取組内容

現状のシステムを後発政令市で導入された新しいパッケージに（堺市の運用環境に対応したカスタマイズも込みで）更新し、他の政令市との共通部分を増やすことで、今後のシステムの維持管理の精度を上げ、システムの信頼性と運用効率を向上する。

2 選挙や政治への関心を高め、投票率の向上を図る

- 若年層向けの啓発手法の見直し ー 百万円

取組内容

市内学校への出前講座の開催や選挙備品の貸出しを積極的に行う。

行財政改革の項目

1 各区選挙管理委員会事務局を含めた選挙執行体制の見直し及び事務改善の検討 効果額

- 市・区選挙管理委員会事務局職員の連携強化 ー 百万円

取組内容

区選管と選挙事務に関する情報を共有し、市・区選管との会議や研修を通して、連携強化を図る。

- 市・区選挙管理委員会事務局職員の実務能力の向上 ー 百万円

取組内容

実務経験を通じて得た知識・ノウハウをマニュアル化した教材での研修により、スキルアップを図るとともに、円滑な選挙執行が行えるように準備する。